

ラゲージウッドデッキ 取付要領書

(品番：D2647-59220) 型式：N#P170G-MNX#B 設定グレード：全車

このたびは、モデルスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、**ラゲージウッドデッキ**の取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行ってください。

取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか確認して下さい。
- 車両が動かないよう、エンジンを切り、車止め等をして作業して下さい。
- 開梱時、同梱部材の有無、製品本体の不具合が無いか、取り付け前に確認して下さい。
- **ラゲージウッドデッキ**を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 重要 ■ 両面テープは、外気温が **15℃以下になると接着力が低下します**ので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行ってください。
- 重要 ■ 両面テープの圧着を充分に行ってください。 **500kPa (5kgf / c m²以上)**

取り付け完了後の点検・注意事項

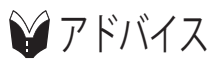
- **ラゲージウッドデッキ**が、車両に確実に装着されているか確認して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか確認して下さい。
- 取り付け完了後、**ラゲージウッドデッキ**及び車両部品に傷がついていないか確認して下さい。
- 取り付け完了後、**3時間程度**は強い力をかけたり、濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、純正フロアボードと**ラゲージウッドデッキ**との間に隙間が発生する恐れがあります。)

取付要領書には下記マークを使用しております。



注意

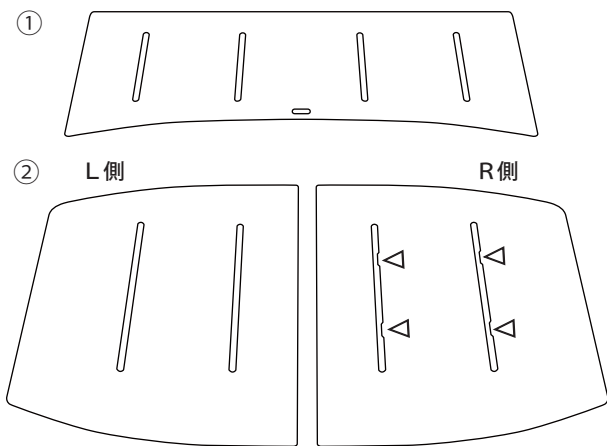
この取付は特に重要な項目です。必ず読んでお守り下さい。
守らないと傷害や事故につながるおそれがあります。



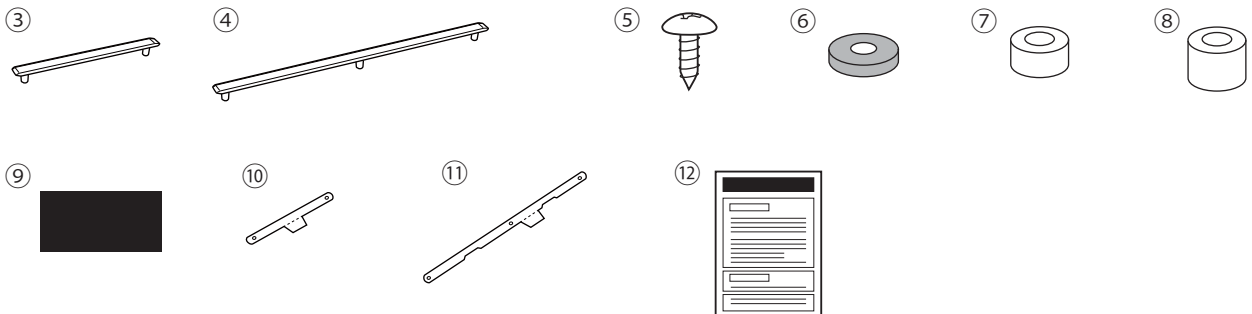
アドバイス

この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品

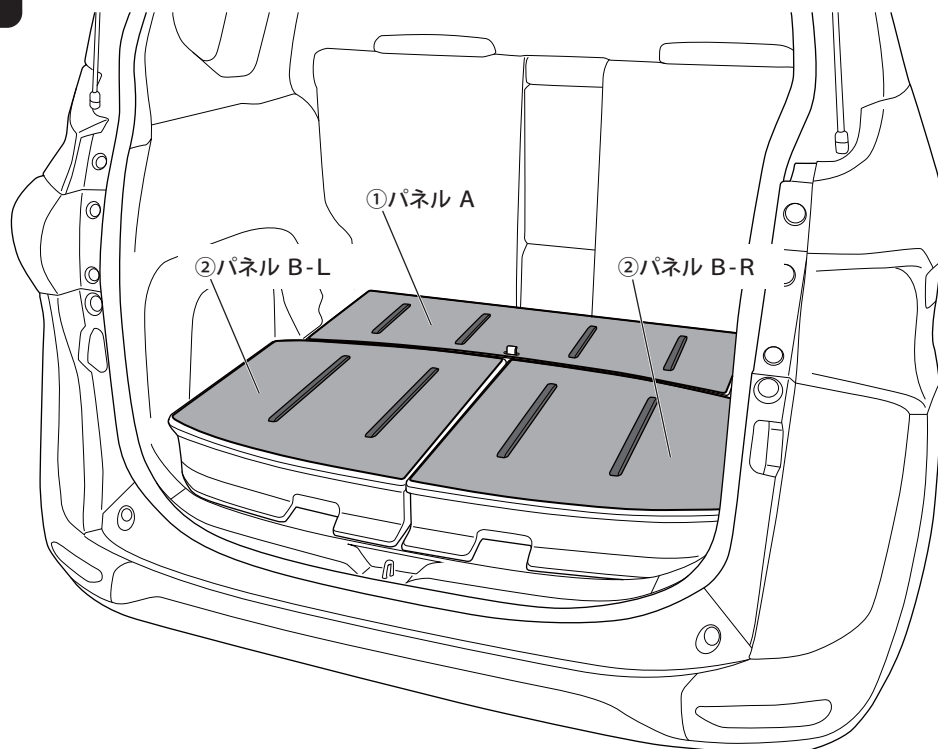


※ L/R 識別：R 側のみ溝に凹あり（図△部）

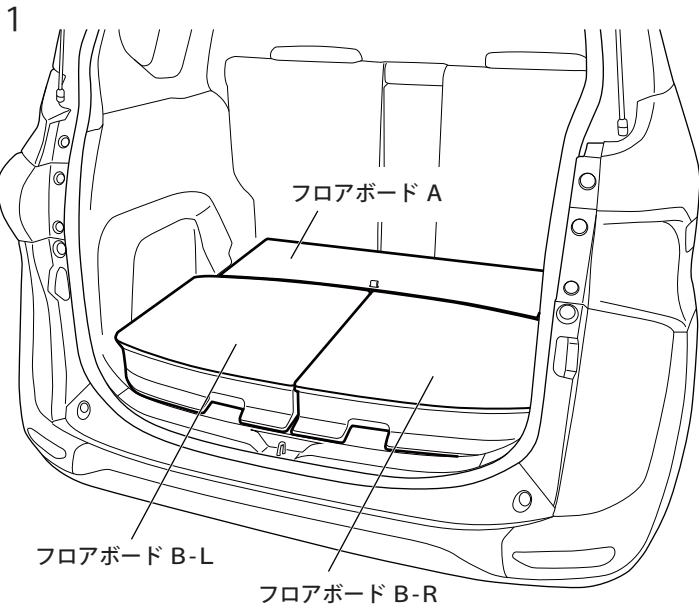


No.	品名	個数
①	パネルA	1
②	パネルB (L/R)	各1
③	レール短 (A用)	4
④	レール長 (B用)	4
⑤	タッピングビス (4×20)	20
⑥	ワッシャー	20
⑦	カラー短 5.5mm (A用)	8
⑧	カラー長 8.5mm (B用)	12
⑨	黒シール (穴埋め用 40×20)	1
⑩	型紙A	1
⑪	型紙B	1
⑫	取付要領書	1

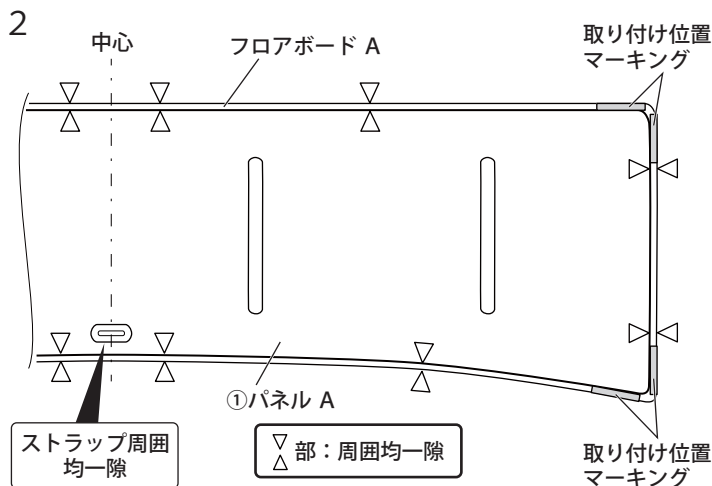
取付概要



取付手順



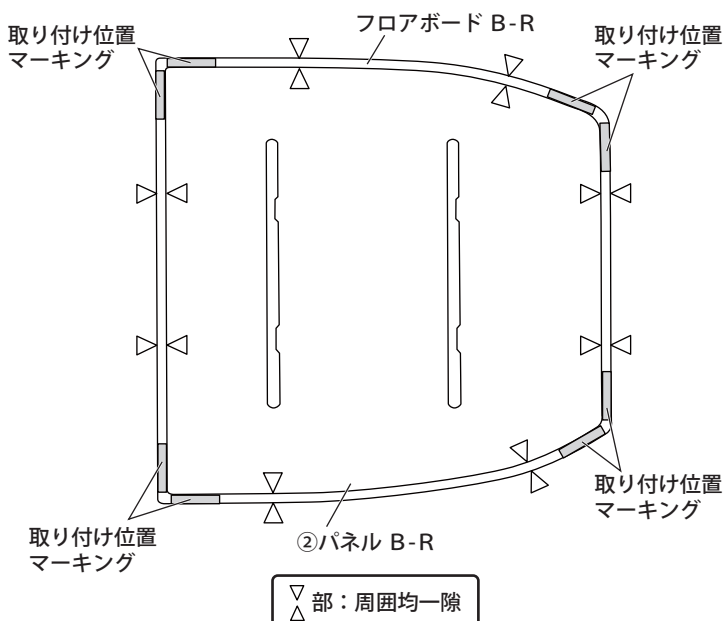
1. 車両ラゲージスペースからフロアボード A、B-L、B-Rを取り外す。



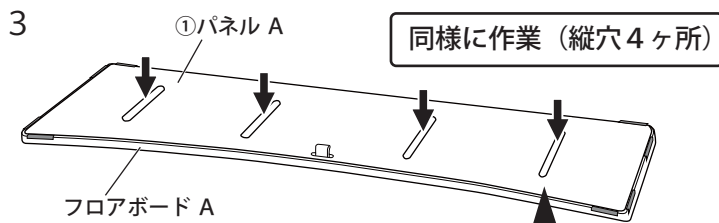
2. フロアボード A に①パネル A、フロアボード B-L および B-R に②パネル B-L、B-R を仮あてし、周囲均一隙になる様に位置決めして各ボード四隅にマスキングテープで取り付け位置をマーキングする。

⚠ 注意


※②パネル B は左右で形状が異なります。パネルの縦穴形状で左右を識別してください。（2 ページ構成部品図参照）



※図は右側（②パネル B-R）です。
左側（②パネル B-L）も同様に作業してください。

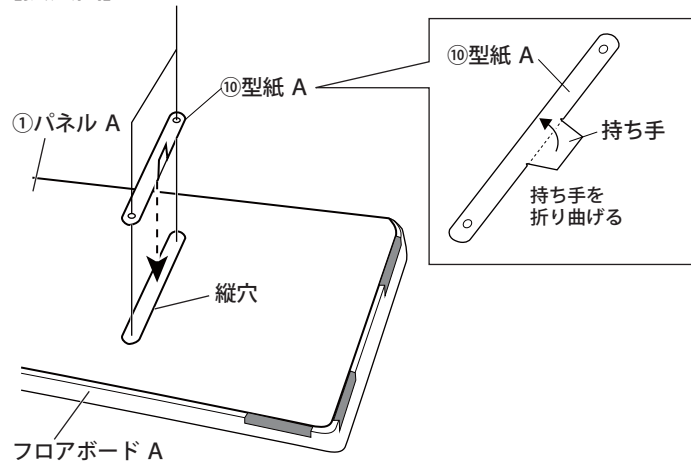


3. ①パネル Aの縦穴に合わせて⑩型紙 Aをあて、穴あけ位置に合わせてマーキングする。
(縦穴 4ヶ所、マーキング全 8ヶ所)

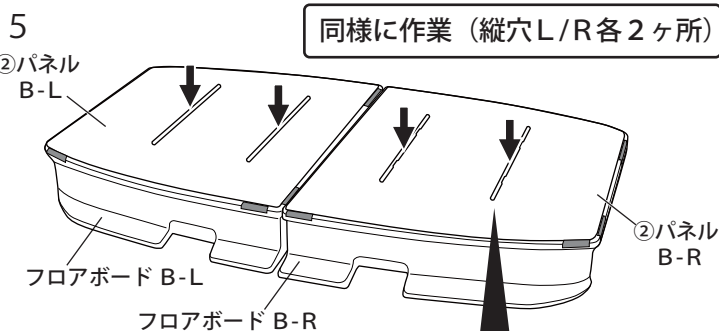
 **アドバイス**

マーキングは、白ペンまたはキリ等を使用するとよりスピーディーに作業が行えます。

[拡大図] マーキング

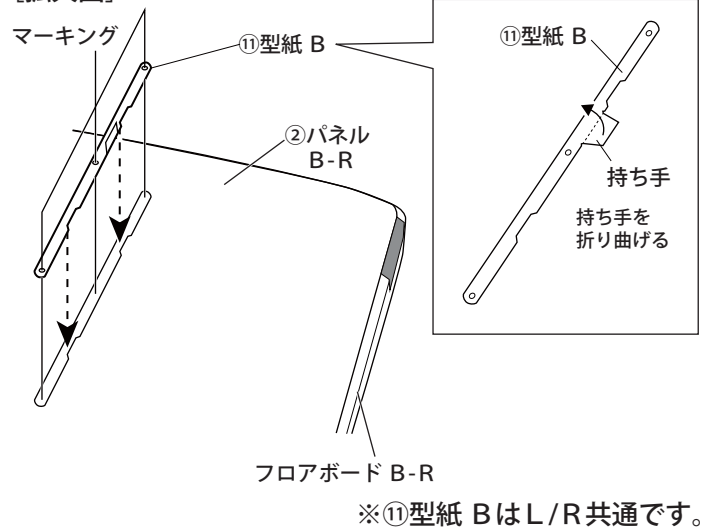


4. ①パネル Aを取り外す。



5. ②パネル Bの縦穴に合わせて⑪型紙 Bをあて、穴あけ位置に合わせてマーキングする。
(縦穴 L/R 各 2箇所、マーキング L/R 各 6ヶ所)

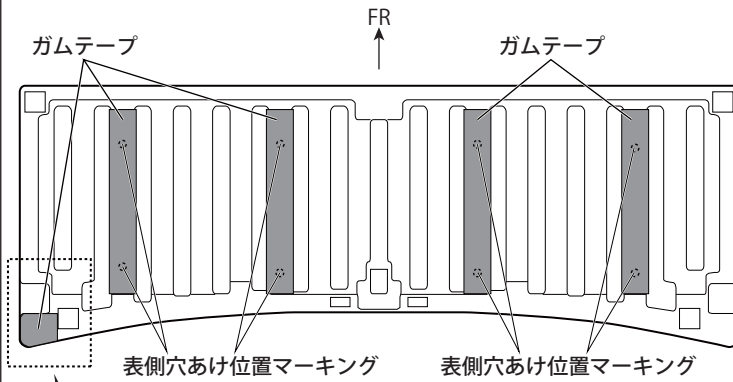
[拡大図]



6. ②パネル Bを取り外す。

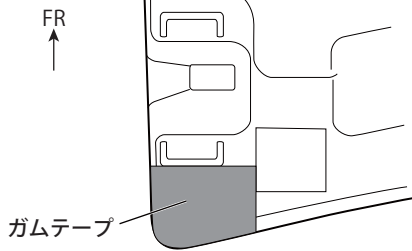
7

[フロアボード A 裏側]



表側の穴あけ位置マーキングの裏側にガムテープを貼り付ける

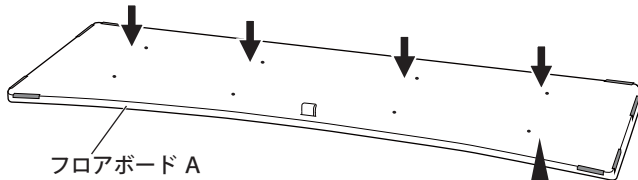
[拡大図]



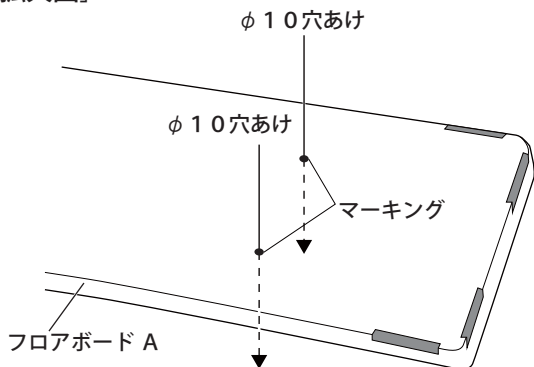
※この部分は、右側のみ貼り付けてください。

8

同様に作業 (穴あけ全 8ヶ所)



[拡大図]



※穴開けの際は、フロアボード Aの裏面まで貫通させてください。

7. フロアボード A裏面の左図位置にガムテープを貼り付ける。(全 5ヶ所)

⚠ 注意

※この作業は、穴あけ作業時のフロアボード A破損防止策です。
必ず施工してください。

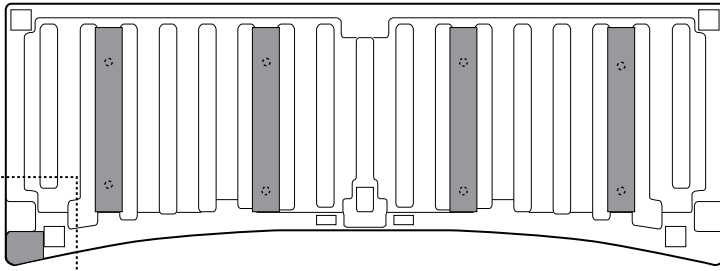
8. フロアボード A表面の穴あけ位置マーキングにマーキングに対してφ 3→φ 6の順に下穴をあけ、φ 10の本穴をあける。(全 8ヶ所)

⚠ 注意

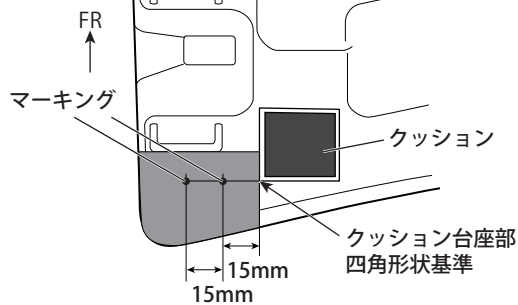
※穴あけの際は、下穴、本穴ともに全て表面から裏面まで貫通させてください。
※穴あけ時にフロアボード Aが破損しやすい為、穴あけ手順を守ってください。

9

[フロアボード A 裏側]

FR
↑

[拡大図]

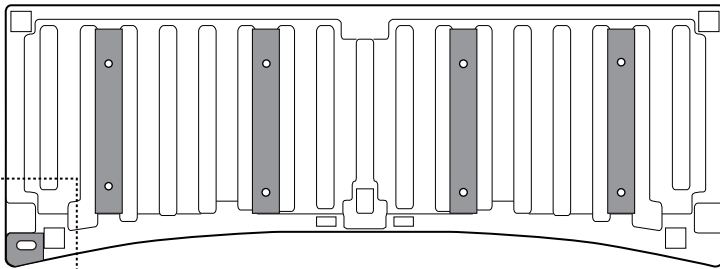


※右下裏面のみ作業

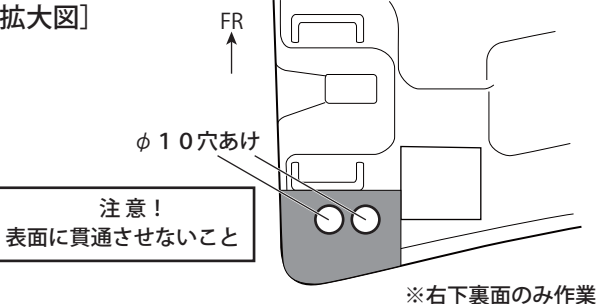
9. フロアボード A右下裏面を左図寸法で計測し、穴あけ位置を2ヶ所マーキングする。

10

[フロアボード A 裏側]

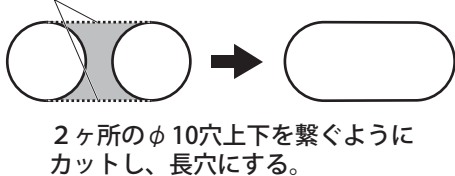
FR
↑

[拡大図]



※右下裏面のみ作業

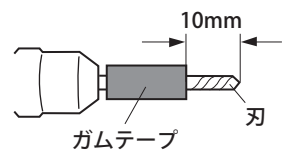
カット

2ヶ所のφ10穴上下を繋ぐように
カットし、長穴にする。

10. フロアボード A右下裏面の穴あけ位置マーキングに対してφ3→φ6の順に下穴をあけ、φ10の本穴を2ヶ所あける。穴あけ後、2ヶ所のφ10穴を繋ぎ、長穴に加工する。

アドバイス

- ※穴開け作業の際はドリルの刃にガムテープ等を巻き、貫通防止策を施してください。



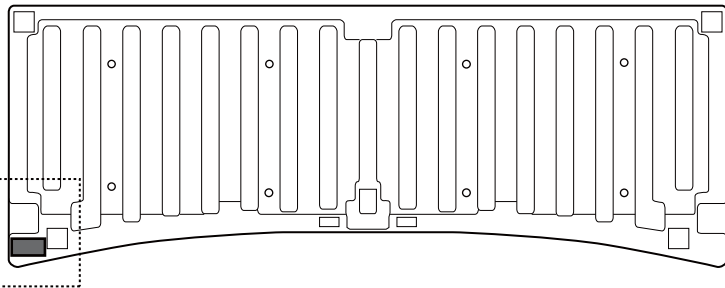
注意

- ※フロアボード Aの表面に貫通させないように、注意して穴をあけてください

11. フロアボード A裏面のガムテープを全て剥がし、穴周囲のバリを除去する。内部に残ったキリ粉は、右下裏面のφ10長穴から取り除く。

12

[フロアボード A 裏側]

FR
↑

[拡大図]

FR
↑

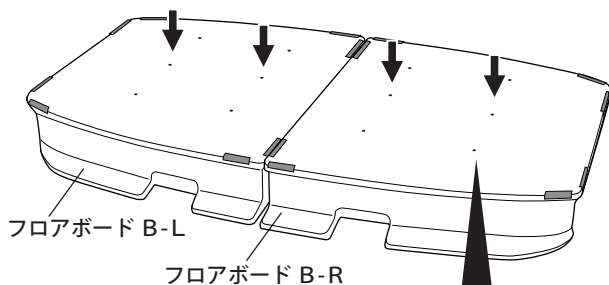
⑨黒シール

※右下裏面のみ作業

12. フロアボード A 右下裏面にあけた穴周囲を脱脂し、穴を塞ぐように⑨黒シールを貼り付ける。

13

同様に作業 (穴あけ L/R各6ヶ所)



フロアボード B-L

フロアボード B-R

13. フロアボード Bの穴あけ位置マーキングにマーキングに対して $\phi 3 \rightarrow \phi 6$ の順に下穴をあけ、 $\phi 10$ の本穴をあける。
(全12ヶ所)

! 注意

- ※穴あけの際は、下穴、本穴ともに全て表面から裏面まで貫通させてください。
※穴あけ時にフロアボード Bが破損しやすい為、穴あけ手順を守ってください。

[拡大図]

 $\phi 10$ 穴あけ $\phi 10$ 穴あけ $\phi 10$ 穴あけ

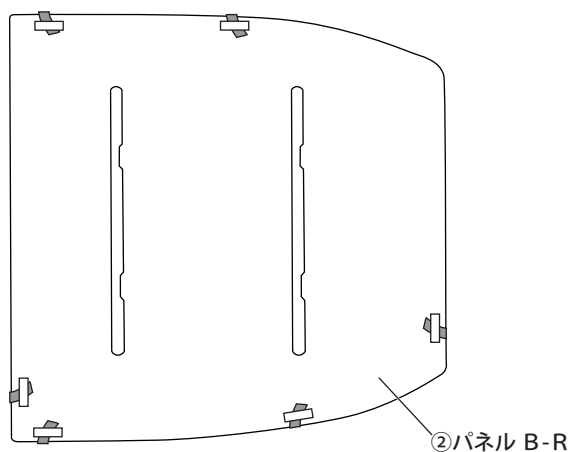
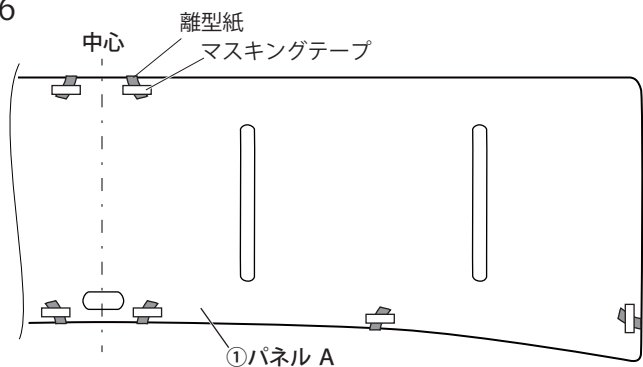
フロアボード B-R

※穴開けの際は、フロアボード Bの裏面まで貫通させてください。

14. 穴周囲のバリを除去する。

15. フロアボード A、B表面の汚れ、埃を除去する。

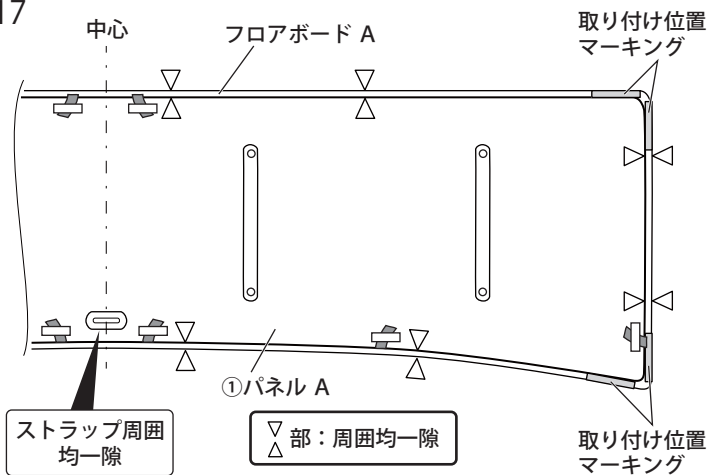
16



※図は右側（②パネル B-R）です。
左側（②パネル B-L）も同様に作業してください。

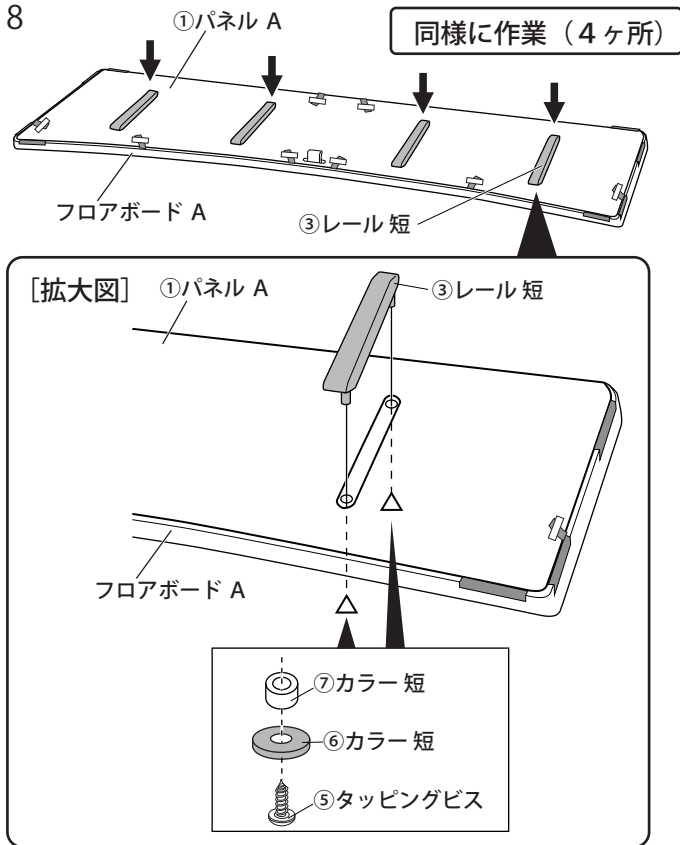
16. ①パネル A、②パネル Bの両面テープの離型紙をめくり、表面に折り返してマスキングテープで固定する。

17



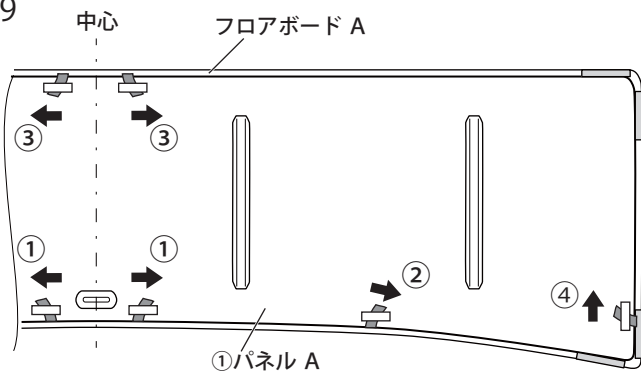
17. フロアボード Aの取り付け位置マーキングに合わせて①パネル Aを仮あてする。

18



18. ③レール短をφ10穴に差し込み、⑦カラー短を裏面から取り付けて⑤タッピングビス、⑥ワッシャーで仮止めする。

19

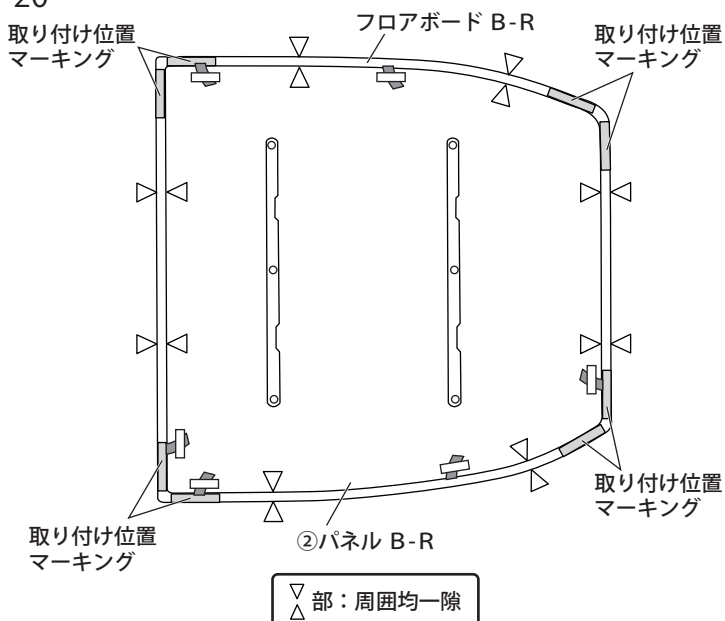


19. 取り付け位置を確認し、左図の順番で左右交互に離型紙を引き抜きながら500kPa (5kgf/cm²) 以上の力で圧着する。

! 注意

必ず指定順番にて左右交互に離型紙を引き抜いてください。順番を誤ると両面テープの密着が悪くなり、浮き・はがれの原因となる可能性があります。

20



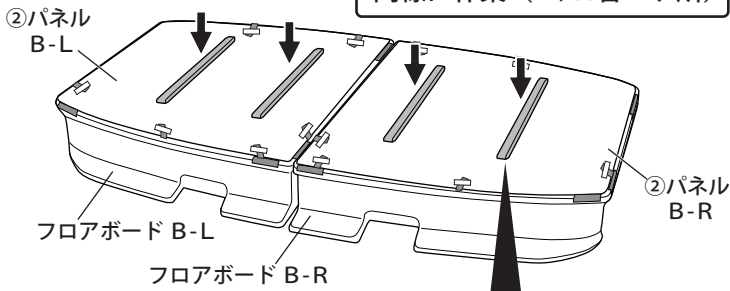
20. フロアボードBの取り付け位置マーキングに合わせて②パネルBを仮あてする。

! 注意

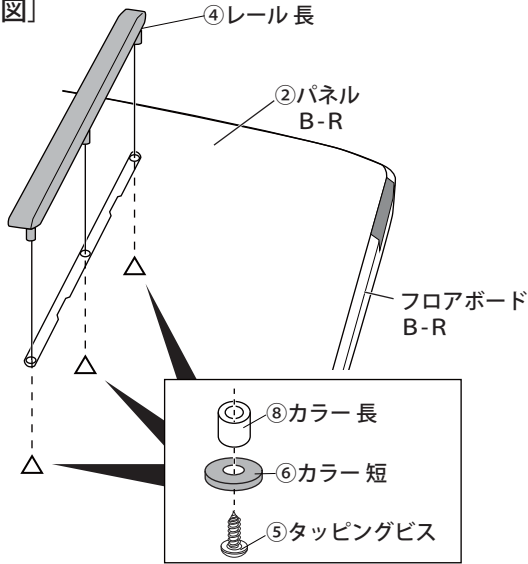
※②パネルBは左右で形状が異なります。パネルの縦穴形状で左右を識別してください。(2ページ構成部品図参照)

※図は右側 (②パネル B-R) です。
左側 (②パネル B-L) も同様に作業してください。

21



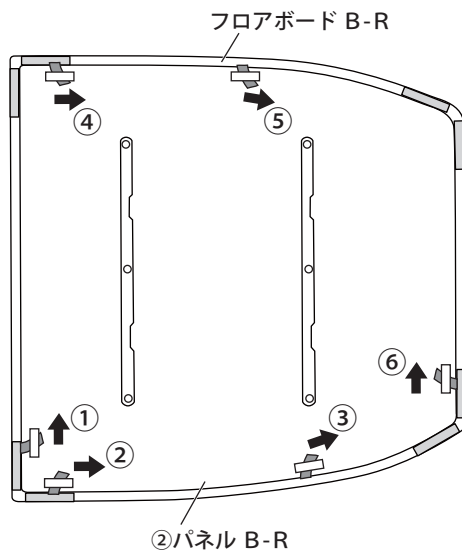
[拡大図]



※L/R共通作業

21. ④レール長をφ10穴に差し込み、⑧カラー長を裏面から取り付けて⑤タッピングビス、⑥ワッシャーで仮止めする。

22



※図は右側 (②パネル B-R) です。
左側 (②パネル B-L) も同様に作業してください。

22. 取り付け位置を確認し、左図の順番で左右交互に離型紙を引き抜きながら500kPa (5kgf/cm²) 以上の力で圧着する。

⚠ 注意

必ず指定順番にて左右交互に離型紙を引き抜いてください。順番を誤ると両面テープの密着が悪くなり、浮き・はがれの原因となる可能性があります。

23. 両面テープ貼付け後、仮締めしていた⑤タッピングビスを本締めする。
24. 取り付け位置マーキング (マスキングテープ) を全て剥がす。
25. 取り付けがしっかりと行われているか確認し、両面テープ貼付け部を再圧着してフロアボードA、Bを車両に戻す。